

COP10エクスカージョン 結果概要

(趣旨)

第10回生物多様性条約締約国会議（COP10）に際し、公式行事の一環として、会議参加者を対象とした本県の里山里海の視察を実施し、本県の里山里海の素晴らしさや本県の魅力を実感して頂く。

(概要)

○日 程：10月23日（土）～24日（日） 1泊2日

○人 数：18ヶ国52名

<参加者の国籍別内訳>

日本人 6人
外国人 17カ国 46人

中国	19人	フィリピン	4人	ベトナム	4人
インド	2人	韓国	2人	バングラディシュ	2人
米国	2人	ペルー	2人	インドネシア	1人
ウズベキスタン	1人	カンボジア	1人	タイ	1人
トルコ	1人	マレーシア	1人	南アフリカ	1人
モンゴル	1人	ラオス	1人		

○スケジュール：

10月23日（土）

7:30 名古屋国際会議場 発
11:00～12:30 いしかわ動物園（トキ視察）
13:10～14:30 しいのき迎賓館（昼食）
14:40～16:00 金沢城・兼六園（視察）
19:00～20:30 和倉温泉「のと楽」（レセプション）
20:30 和倉温泉 泊

10月24日（日）

8:30 和倉温泉 発
9:00～9:30 七尾湾（里海視察）
10:00～11:40 春蘭の里「長龍寺」（里山里海セミナー）
12:00～13:00 春蘭の里「清龍坊」（昼食）
13:00～14:30 春蘭の里「キノコ山」、「こぶし」（視察）
21:00 名古屋国際会議場 着

(アンケート結果)

○52人中47人から回答あり

○エクスカージョンの満足度

期待以上38人、期待どおり9人、期待以下0人

○一番面白かった場所（複数回答）

春蘭の里34人、金沢城・兼六園13人、和倉温泉13人、いしかわ動物園4人、しいのき迎賓館4人

○主な感想

- ・ 里山里海のまさに好例であり、フィリピンのコミュニティにも里山のアイデアを取り入れたいと思った。
- ・ 人と自然が共生する姿に感銘を受けた。人々はその自然と同じように温かく、また素朴であった。食事は健康的で、大変においしかった。
- ・ 青い海、緑の山、多種的な物産、優しい人、里山里海は実に素晴らしいところです。またいきたいです。
- ・ 人間と自然と共生共存。よくバランスのとれた生活方式に感心しました。山、海の幸に恵まれている村人たちの笑顔とお客さんに対する情熱や、やさしさ及び感謝への愛などに本当に感動しました。これから地元人々の過疎化に関してもっと力を入れてほしいです。



しいのき迎賓館（里山弁当の昼食）



金沢城公園・兼六園視察



春蘭の里・長龍寺（里山里海セミナー）



春蘭の里（きのこ山視察）

COP10エクスカージョンアンケート集計

エクスカージョン参加者数	52人
アンケート回答数	47人
アンケート回収率	90%

1 エクスカージョンの満足度

	人数	率
期待以上	38人	81%
期待どおり	9人	19%
期待以下	0人	0%

2 一番面白かった場所

	人数	率
春蘭の里	34人	72%
金沢城・兼六園	13人	28%
和倉温泉	12人	28%
いしかわ動物園	4人	9%
しいのき迎賓館	4人	9%

3 主な感想

- ・里山里海のまさに好例であり、フィリピンのコミュニティにも里山のアイデアを取り入れたいと思った。
- ・人と自然が共生する姿に感銘を受けた。人々はその自然と同じように温かく、また素朴であった。食事は健康的で、大変においしかった。
- ・里山が何であるかを示し、そのシステムが如何に働くかを示す好例であると思った。
- ・生物多様共存の地域を作り、より良い生活環境を再建して、人口の増す活力再生の目標は感動。
- ・内容の濃いゼミ、心を込めて用意された山菜料理、人の幸、山の幸を体現。
- ・地方における日本人の本当の生活スタイルを見ることができる、非常によい場所だと思う。日本人はとても優しく、愛着を感じた。
- ・人々の温かさ、自然そして文化が素晴らしい場所だと思いました。
- ・住民と行政がどのように協働するべきかを示す非常に良い例だと思いました。もっと広く普及することが望まれます。
- ・持続可能な開発の好例だと思いました。
- ・青い海、緑の山、多様な物産、優しい人、里山里海は実に素晴らしいところです。またいきたいです。
- ・人間と自然と共生共存。よくバランスのとれた生活スタイルに感心しました。山、海の幸に恵まれている村人たちの笑顔とお客さんに対する情熱や、やさしさ及び感謝への愛などに本当に感動しました。これから地元人々の過疎化に関してもっと力を入れてほしいです。